



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月30日

上場会社名 株式会社エージーピー 上場取引所 東
コード番号 9377 URL <https://www.agpgroup.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 杉田 武久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 竹山 哲也 TEL 03-3747-1631
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,141	10.0	224	89.8	280	124.2	191	141.2
2024年3月期第1四半期	2,856	15.8	118	—	125	—	79	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 170百万円(71.3%) 2024年3月期第1四半期 99百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	14.61	—
2024年3月期第1四半期	6.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	13,055	9,119	69.9
2024年3月期	13,796	9,353	67.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 9,119百万円 2024年3月期 9,353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	15.00	—	30.00	45.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,300	10.1	810	△23.6	810	△24.7	520	△24.6	39.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	13,510,000株	2024年3月期	13,510,000株
2025年3月期1Q	441,535株	2024年3月期	441,835株
2025年3月期1Q	13,068,386株	2024年3月期1Q	13,067,865株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数には株式給付信託(J-ESOP)に残存する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※当社は2024年8月2日にアナリスト向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(追加情報)	10
(四半期連結貸借対照表関係)	10
(四半期連結損益計算書関係)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、原材料価格の上昇、人材不足などの課題に直面している一方、円安を背景としたインバウンド需要は好調で、訪日外客数はコロナ禍前を上回る水準を示しており、航空需要は国際線の回復が一段と進みました。加えて2024年6月にIATA（国際航空運送協会）は、特にアジア太平洋地域を中心に回復が大きいと予想し、2024年の旅客数は過去最高の約50億人となる見通しを示しています。

このような状況における当社業績は、国際線の運航便数増加に伴い、動力供給事業は堅調に推移したことに加え、エンジニアリング事業の更新工事等が増加した結果、売上高合計は31億41百万円と前年同期比2億85百万円(10.0%)の増収となりました。

営業利益は2億24百万円と前年同期比1億6百万円(89.8%)、経常利益は営業外収益の増加により2億80百万円と前年同期比1億55百万円(124.2%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億91百万円と前年同期比1億11百万円(141.2%)の増益となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

① 動力供給事業

東アジアや東南アジアからのインバウンド需要により、国際線における運航便数の増加に伴い、電力供給機会が増加した結果、売上高は14億23百万円と前年同期比1億40百万円(10.9%)の増収となりました。

セグメント利益は、便数増加に伴う設備稼働の向上により、2億96百万円と前年同期比1億5百万円(55.6%)の増益となり、大幅に改善しました。

② エンジニアリング事業

施設保守に関連する機器の更新工事が増加したことに加え、特殊機械設備¹の自動手荷物預け機の設置工事等が増加しました。ビジネスジェット支援は、定期駐機数が増加し、堅調に推移しています。また、空港外領域の物流倉庫関連設備における保守業務のプライシング改善に加え、施工管理等の技術者支援業務に応需した結果、売上高は15億36百万円と前年同期比1億48百万円(10.7%)の増収となりました。

セグメント利益は、増収により、3億6百万円と前年同期比27百万円(9.9%)の増益となりました。

③ 商品販売事業

GSE²等販売は、航空機用ブレーキクリーニングカート等の販売が好調に推移しました。一方、フードシステム販売は、介護・福祉施設へのカート販売が減少した結果、売上高は1億80百万円と前年同期比3百万円(1.7%)の減収となりました。

セグメント損失は、減収が影響し、25百万円(前年同期 セグメント損失23百万円)となりました。

¹ 特殊機械設備とは旅客手荷物搬送設備及び旅客搭乗橋設備

² GSEはGround Support Equipmentの略称で、航空機地上支援機材の総称

(単位：百万円)

	売上高			セグメント利益又は損失(△)		
	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	前年同期比 (%)	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	前年同期比 (%)
動力供給事業	1,283	1,423	110.9	190	296	155.6
エンジニアリング事業	1,388	1,536	110.7	279	306	109.9
商品販売事業	183	180	98.3	△23	△25	88.2
合計	2,856	3,141	110.0	446	577	129.3
全社費用※	—	—	—	328	353	107.5
営業利益	—	—	—	118	224	189.8

※ 全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費です。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度(以下「前期」という)末比6億2百万円(8.3%)減少の66億67百万円となりました。これは、主に現金及び預金が5億77百万円、営業未収入金が4億80百万円減少し、棚卸資産が2億30百万円、前払費用が2億36百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前期末比1億39百万円(2.1%)減少の63億87百万円となりました。これは、有形固定資産が88百万円、投資その他の資産が44百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は前期末比7億41百万円(5.4%)減少の130億55百万円となりました。

(負債)

流動負債・固定負債は、前期末比5億6百万円(11.4%)減少の39億35百万円となりました。これは、主に未払金が4億80百万円、未払法人税等が1億38百万円、営業未払金が48百万円減少し、未払消費税が24百万円、未払費用が27百万円増加したこと等によります。

(純資産)

純資産合計は、前期末比2億34百万円(2.5%)減少の91億19百万円となりました。これは、剰余金の配当及び親会社株主に帰属する四半期純利益を加減算した結果、利益剰余金が2億14百万円減少したこと等によります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3億43百万円となりました。これは、税金等調整前当期純利益が2億84百万円となり、減価償却費が1億49百万円、棚卸資産の増加額が2億30百万円、売上債権の減少額が4億80百万円であったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、5億24百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が5億22百万円であったこと等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、4億4百万円となりました。これは、配当金の支払額が3億92百万円、長期借入金の返済が10百万円であったこと等によります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、順調に推移しております。2024年5月13日に発表しました通期業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,848,921	3,270,954
受取手形	350	308
営業未収入金	2,251,776	1,771,368
電子記録債権	1,947	1,758
契約資産	27,658	28,264
商品及び製品	112,251	221,113
仕掛品	99,097	162,278
原材料及び貯蔵品	649,791	708,375
前渡金	93,359	33,234
前払費用	161,907	398,272
その他	24,126	73,053
貸倒引当金	△1,712	△1,712
流動資産合計	7,269,475	6,667,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,720,496	11,722,772
減価償却累計額	△9,661,316	△9,712,341
建物及び構築物(純額)	2,059,180	2,010,431
機械装置及び運搬具	10,894,785	10,928,139
減価償却累計額	△8,745,985	△8,831,822
機械装置及び運搬具(純額)	2,148,800	2,096,316
土地	110,608	110,608
リース資産	27,612	27,612
減価償却累計額	△18,868	△20,249
リース資産(純額)	8,743	7,363
建設仮勘定	693,664	704,791
その他	564,408	570,019
減価償却累計額	△527,168	△529,463
その他(純額)	37,239	40,556
有形固定資産合計	5,058,236	4,970,067
無形固定資産		
ソフトウェア	61,551	55,100
その他	10,063	9,998
無形固定資産合計	71,614	65,098
投資その他の資産		
投資有価証券	254,373	244,770
破産更生債権等	3,182	3,182
長期前払費用	12,765	11,762
敷金及び保証金	189,123	192,791
退職給付に係る資産	353,164	358,436
繰延税金資産	586,509	543,723
その他	1,104	1,104
貸倒引当金	△3,182	△3,182
投資その他の資産合計	1,397,041	1,352,588
固定資産合計	6,526,893	6,387,754
資産合計	13,796,369	13,055,024

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	730,306	681,658
1年内返済予定の長期借入金	229,664	229,664
リース債務	6,167	6,181
未払法人税等	197,564	59,349
未払消費税等	73,945	98,218
未払金	509,290	28,868
未払費用	210,395	238,276
賞与引当金	19,531	10,493
その他	38,652	139,762
流動負債合計	2,015,517	1,492,471
固定負債		
長期借入金	378,070	368,070
リース債務	3,623	2,072
製品保証引当金	1,184	1,074
株式給付引当金	28,523	37,212
退職給付に係る負債	1,951,769	1,957,515
資産除去債務	59,373	59,707
その他	4,381	17,602
固定負債合計	2,426,926	2,443,256
負債合計	4,442,443	3,935,728
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,038,750	2,038,750
資本剰余金	186,785	186,785
利益剰余金	7,354,979	7,140,765
自己株式	△392,441	△392,174
株主資本合計	9,188,074	8,974,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,226	13,617
為替換算調整勘定	13,828	17,762
退職給付に係る調整累計額	127,795	113,789
その他の包括利益累計額合計	165,850	145,169
純資産合計	9,353,925	9,119,296
負債純資産合計	13,796,369	13,055,024

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,856,048	3,141,664
売上原価	2,383,810	2,539,532
売上総利益	472,238	602,132
販売費及び一般管理費	354,186	378,068
営業利益	118,051	224,063
営業外収益		
受取配当金	845	2,260
持分法による投資利益	3,294	5,686
受取補填金	—	44,822
その他	5,529	5,494
営業外収益合計	9,669	58,263
営業外費用		
支払利息	1,012	685
減価償却費	1,066	287
その他	440	661
営業外費用合計	2,518	1,635
経常利益	125,201	280,692
特別利益		
固定資産売却益	—	3,555
国庫補助金収入	4,796	—
特別利益合計	4,796	3,555
特別損失		
固定資産除却損	20	0
固定資産圧縮損	4,796	—
特別損失合計	4,816	0
税金等調整前四半期純利益	125,181	284,248
法人税、住民税及び事業税	23,683	39,577
法人税等調整額	22,298	53,649
法人税等合計	45,981	93,227
四半期純利益	79,200	191,021
親会社株主に帰属する四半期純利益	79,200	191,021

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	79,200	191,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,417	△10,608
為替換算調整勘定	3,057	3,933
退職給付に係る調整額	△262	△14,006
その他の包括利益合計	20,213	△20,680
四半期包括利益	99,413	170,340
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,413	170,340

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	125,181	284,248
減価償却費	146,206	149,383
貸倒引当金の増減額(△は減少)	13	—
製品保証引当金の増減額(△は減少)	11	△110
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△10,128	△10,657
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,008	△9,056
株式給付引当金の増減額(△は減少)	2,879	8,689
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,724	△9,037
受取利息及び受取配当金	△845	△2,260
支払利息	1,012	685
持分法による投資損益(△は益)	△3,294	△5,686
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△3,555
有形固定資産除却損	20	—
売上債権の増減額(△は増加)	332,438	480,280
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,830	△230,625
仕入債務の増減額(△は減少)	△122,363	△48,647
未払消費税等の増減額(△は減少)	66,083	24,259
その他	△67,493	△132,327
小計	456,158	495,580
利息及び配当金の受取額	845	2,260
利息の支払額	△173	△126
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△11,036	△154,227
営業活動によるキャッシュ・フロー	445,794	343,486
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△151,741	△522,637
無形固定資産の取得による支出	△1,133	—
有形固定資産の売却による収入	—	5,650
有形固定資産の除却による支出	△31,617	—
敷金及び保証金の差入による支出	△1,667	△4,343
敷金及び保証金の回収による収入	1,529	676
その他	—	△3,591
投資活動によるキャッシュ・フロー	△184,629	△524,245
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△10,000	△10,000
配当金の支払額	△316,266	△392,628
リース債務の返済による支出	△1,522	△1,536
財務活動によるキャッシュ・フロー	△327,789	△404,164
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,358	6,956
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△64,265	△577,966
現金及び現金同等物の期首残高	4,230,689	3,848,921
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,166,423	3,270,954

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、2022年12月22日開催の取締役会決議に基づき、「株式給付信託 (J-ESOP) 」(以下「本制度」という。)を、2024年3月期より導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、予め当社が定めた株式給付規則に基づき、一定の要件を満たした従業員に対して当社株式を給付する仕組みです。

当社は、従業員に対し等級等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給権を取得したときに当該付与ポイントに相当する当社株式を給付します。従業員に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理するものとします。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式は、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末390,893千円、439,700株、当第1四半期連結会計期間末390,626千円、439,400株であります。

(四半期連結貸借対照表関係)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	動力供給事業	エンジニアリング 事業	商品販売事業	合計
売上高				
一時点で移転される財又はサービス	1,283,491	1,388,625	165,606	2,837,723
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	1,283,491	1,388,625	165,606	2,837,723
その他の収益	—	—	18,325	18,325
外部顧客への売上高	1,283,491	1,388,625	183,931	2,856,048
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,283,491	1,388,625	183,931	2,856,048
セグメント利益又は損失(△)	190,272	279,363	△23,177	446,458

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	446,458
全社費用(注)	△328,406
四半期連結損益計算書の営業利益	118,051

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	動力供給事業	エンジニアリング 事業	商品販売事業	合計
売上高				
一時点で移転される財又はサービス	1,423,995	1,536,825	155,721	3,116,542
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	1,423,995	1,536,825	155,721	3,116,542
その他の収益	—	—	25,122	25,122
外部顧客への売上高	1,423,995	1,536,825	180,843	3,141,664
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,423,995	1,536,825	180,843	3,141,664
セグメント利益又は損失(△)	296,129	306,944	△25,915	577,158

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	577,158
全社費用(注)	△353,094
四半期連結損益計算書の営業利益	224,063

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。